

平成 20 年度 全国学力・学習状況調査の概要

枚方市教育委員会

公表の趣旨

本市では、すでに平成 19 年度の全国学力・学習状況調査結果について公表を行い、本市の子どもの学力について、学習指導要領の領域別や評価の観点別に表し、教科ごとに分析を行い指導等に役立ててきました。

今年度は、成果と課題をより具体的に整理し、教育指導や学習状況の改善等に役立てるため、昨年度の公表内容に加えて、設問ごとの正答率、生活習慣や学習環境と学力との相関関係の高いもの及び本市の特徴的な生活習慣等(グラフ)も公表します。このことによって、よりきめ細やかな情報を、保護者や市民にお知らせできるものと判断しました。

このように決定した理由として、私たちが市民の皆様にご注目していただきたいのは、各学校で、あるいは一人一人の子どもが、どのような力を伸ばせていて、どのような力を十分伸ばせていないのかという具体的な問題ごとの成果と課題です。それら成果と課題を整理し、教育指導や学習状況の改善等に役立てたいと考え、公表内容をさらに詳細なものにしました。

平成 20 年度全国学力・学習状況調査に関する実施要領より

1. 調査の目的

- (1) 国が、全国的な義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、各地域における児童生徒の学力・学習状況をきめ細かく把握・分析することにより、教育及び教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。
- (2) 各教育委員会、学校等が、全国的な状況との関係において自らの教育及び教育施策の成果と課題を把握し、その改善を図るとともに、そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。
- (3) 各学校が、各児童生徒の学力や学習状況を把握し、児童生徒への教育指導や学習状況の改善等に役立てる。

2. 調査実施日

平成 20 年 4 月 22 日(火)

3. 調査の対象

小学校第 6 学年
中学校第 3 学年

4. 教科に関する調査

小学校・・・国語 A (18 問)・国語 B (12 問)・算数 A (19 問)・算数 B (13 問)
中学校・・・国語 A (34 問)・国語 B (10 問)・数学 A (36 問)・数学 B (15 問)

A：身に付けておかなければ後の学年等の学習内容に影響を及ぼす内容や、実生活において不可欠であり常に活用できるようになっていることが望ましい知識・技能など(主として「知識」に関する問題)を中心とした出題

B：知識・技能等を実生活の様々な場面に活用する力や、様々な課題解決のための構想を立て実践し評価・改善する力などにかかわる内容(主として「活用」に関する問題)を中心とした出題

5. 児童生徒質問紙調査

児童生徒の学習意欲、学習方法、学習環境、生活の諸側面等に関する質問紙調査

6. 学校質問紙調査

学校における指導方法に関する取組や人的・物的な教育条件の整備の状況等に関する質問紙調査